

介護福祉分野ー2（介護スタッフ養成科）

男性：30歳代後半

希望職種：木工関連製造工員→介護職へ

直近の雇用形態：家具の研磨・塗装等、アルバイトで7年弱

※ 特記事項：正社員経験なし

① 抱える課題

- ・正社員の経験はなく、自己理解、仕事理解が十分できていない状況でした。
- ・おとなしい性格のせいか、自ら言葉を発することが少なく、ハローワークでの職業相談には常に父親が付き添い、担当職員が父親と相談を行う状況でした。
- ・面接に苦手意識があり、木工関連の求人の面接を数回受けるも採用には至りませんでした。



② 支援内容・ポイント・経過

- ・求職活動をする中で介護職への興味が出てきたため、介護職の仕事理解に向けて「福祉・介護分野の就職に関する出張相談会」への参加を勧奨しました。この相談会で直接担当者から説明を受けたことが介護職への仕事理解につながり、希望職種を介護職と決定したことから、求職者支援訓練の**実践コース（介護スタッフ養成科：3か月）**を受講あっせんしました。
- ・職業訓練受講中は職業訓練受講給付金を活用しました。
- ・訓練受講によりホームヘルパー2級を取得されました。
- ・職業訓練修了前から応募に向けて苦手意識のある面接時の姿勢、大きくハッキリとした声を出すこと及び志望動機を明確にすること等の支援を行いました。この結果、徐々に声も大きくハッキリとなっていき、ハローワークでの職業相談に父親が付き添うことはなくなりました。
- ・フルタイムの介護職の求人を知り紹介しましたが採用に至らなかった為、全く異分野への転職であることからパートタイム求人にも応募してみるように助言しました。



③ 結果

- ・グループホームに介護職員のパートとして採用（12か月の雇用期間で原則更新）

※支援期間7か月